

# 五和西中学校



あゆみ

- 昭和39 内野・二江中学校が統合し、五和町立五和西中学校が発足。新校舎完成まで、内野教室・二江教室で授業
- 同 校章制定
- 41 鉄筋3階建ての新校舎が落成
- 同 校旗制定
- 42 校歌制定
- 平成18 天草市立五和西中学校と改称
- 22 校舎の耐震診断の結果を受けて、仮設校舎に移転

# 五和東中学校



あゆみ

- 昭和37 御領・鬼池中学校が統合し、五和町立五和東中学校が発足。新校舎完成まで、御領教室・鬼池教室で授業
- 同 校歌制定
- 39 鉄筋3階建ての新校舎が落成
- 同 体育館が完成
- 42 校旗制定
- 平成18 天草市立五和東中学校と改称
- 21 校舎の耐震診断の結果を受けて、仮設校舎に移転



平成9年度卒  
田口 富さん  
(五和町城河原・29歳)

当時は1学年に3クラスあり、生徒数は約270人でした。やんちゃな生徒もいましたが、行事や部活動では“みんなで楽しく最後までやり抜く”、そういう学校であり、今も誇りです。4月に開校する五和中学校でも、この精神を受け継いでいってほしいと思います。

みんなで楽しく最後までやり抜く、そういう学校でした



昭和58年度卒  
山川 智己さん  
(五和町手野・43歳)

このたび、長男が西中最後の卒業生となり、感慨深いものがあります。自分たちの地域から中学校がなくなってしまうと思うと、やりきれない思いがあります。五和中学校になっても、今と変わらない『心・技・体』の整った学校であってほしいと願います。

五和西中バンザイ！



昭和52年度卒  
木口 美子さん  
(五和町二江・49歳)

私たちの中に眠っている可能性を引き出してもらった中学時代。恩師や友との出会いの場、多くの経験をさせてもらった学び舎、「ありがとう、五和西中」。あなたは、小峰が丘からなくなっても、私たちの心の支えとなって、いつまでも建ち続けることでしょう。

ありがとう！「五和西中」

## 家族三世代の思い出

五和町御領の松本二作さんご一家は、三世代が五和東中学校を卒業されました。ご家族それぞれの思い出をご紹介します。



松本さんご一家。二作さん（後列左）、子の慎也さん（同右）、孫の冴樹さん（前列右）、彩水さん（同左）

昭和37年度卒  
松本 二作さん (64歳)

3年生のとき、御領中と鬼池中が統合しましたので、五和東中第1期の卒業生ですが、新校舎はなく御領教室で過ごしました。今も、毎年行う同級生との温泉旅行が楽しみです。

昭和60年度卒  
松本 慎也さん (41歳)

小学校から引き続き、吹奏楽に熱中した中学時代でした。1年のときはコンクールで金賞でしたが、2・3年は銀賞で悔しい思いをしました。今も吹奏楽を楽しんでいます。

平成20年度卒  
松本 冴樹さん (18歳)

バレー部に所属し、1年生だけで出場した天草大会で準優勝したのがいちばんの思い出です。修学旅行、体育祭など仲間と過ごした時間は、これからの人生の貴重な財産です。

平成21年度卒  
松本 彩水さん (17歳)

中学校でも吹奏楽に励み、3年連続で南九州大会に出場。3年生の沖縄県での最優秀賞が、いちばん印象に残っています。吹奏楽部の同級生の“絆”は、永遠に不滅です。

▶運動会のような（平成8年）



▶アスレチックで遊ぶ生徒たち（昭和53年ごろ）



▶校舎落成式でのもち投げ（昭和42年）



▶平成21年度に県代表として南九州大会へ出場



▶第1回卒業生の御領教室生徒（昭和38年3月）



閉校式の日程 ■とき=2月19日⑨午前10時30分から ■ところ=五和西中学校体育館

閉校式の日程 ■とき=2月19日⑨午前9時から ■ところ=五和東中学校体育館